

## 三原市バスケットボール協会確認事項

### 【2018年9月9日理事会以降の確認事項】

- 1 前回大会の成績により昇格する権利を有するチームは、次の場合その権利を喪失したものとみなす。この場合において、昇格の権利は次順位のチームに与えるものとする。
  - a 年度当初休部を届け出た場合
  - b 理事会において権利を喪失させるに値する事実があると認められた場合
- 2 前記の場合、権利を喪失したものとみなされるチームは、前回大会と同一カテゴリーのリーグにおいて最も下位の順位に位置づけるものとする。

### 【2017年5月20日総会以降の確認事項】

- 1 準備開始時に、規定の人数が揃っていない場合、年度を通じて1回目は口答にて「厳重注意」とし、2回目以降は「次回大会出場停止」とする。ただし、事務局が悪質を認める場合は、1回目であっても「次回大会出場停止」とする。
- 2 帯同審判が試合に臨めない場合は、当該チームから他のチームに対して、審判（公認資格所有者に限る。）の交代を依頼することができる。ただし、その場合、当該チームは交代した審判1名につき、他のチームが担当する予定のテーブルオフィシャル4名分の任に当ること。）
- 3 指名審判料は次のとおりとする。

(1) 協会加盟チームに所属する審判員が、試合がある日に指名された場合	1,000 円
(2) 協会加盟チームに所属する審判員が、試合がない日に指名された場合	2,000 円
(3) 協会加盟チームに所属していない審判員が、指名された場合	2,000 円

### 【2016年4月30日総会以降の確認事項】

- 1 実業団又は学連に登録している選手をチーム登録する場合は、承諾書の提出が必要です。
- 2 ユニフォームの制作及び着用は、2015年4月1日に施行された「2015～バスケットボール競技規則」及び「JBAユニフォーム規程」を遵守してください。ただし、移行措置として、2015年3月までにオーダーしたユニフォームについては、旧競技規則の範囲内で着用を認めます。
- 3 各チームの帯同審判のうち、2名以上は、公認審判の資格を保持しておいてください。ただし、公認審判の資格取得には講習会参加等の条件が必要なことを鑑み、2017年3月31日までの間は移行措置期間とします。  
(ただし書き部分については、移行期間終了のため、2016年度をもって削除)
- 4 試合当日には、極力、帯同審判を参加させてください。なお、帯同審判については、審判講習会の参加を義務付けることとします。

5 審判は、レフリーカッターを着用してください。また、極力、レフリーパンツ及びレフリーシューズを用意してください。

(服装については、移行期間終了のため、次のとおり改める。「審判は、JBA又はJABA認定のレフリーカッター、レフリーパンツを着用すること。また、黒色のシューズを着用すること。なお、レフリーパンツについては、発注後入手までの間、発注後証明するものの提示がある場合は、黒のスラックスを代替使用することを可とする。」)

#### 【2006年4月15日総会までの確認事項】

- 1 各試合日において、準備開始前に、当日の事務連絡を兼ねて開会式を行う。進行担当及び大会準備にあたっているチームは参加すること。
- 2 TOは、1試合を通して同じ人が行うこと。ただし、急病等でやむを得ず途中交代を行わざるを得ない場合はこの限りではない。
- 3 危険防止のため、選手以外のフロアへの立ち入りは禁じます。選手以外はギャラリー等で観戦すること。
- 4 試合参加申込後に、出場をキャンセルした場合、年度を通じて1回目は口答にて「嚴重注意」とし、2回目以降は「次回大会出場停止」とする。ただし、事務局が悪質を認める場合は、1回目であっても「次回大会出場停止」とする。
- 5 原則、同型同色の濃淡両方のユニフォームを用意すること。
- 6 リバーシブルタイプのユニフォームは認めない。
- 7 チームごとにユニフォームがそろうように逐次努力をすること。
  - a ユニフォームが同色ではあるが同型でない場合の取扱  
ゲーム開始前に相手チーム及び審判が認めた場合は、ゲーム開始とする。  
ゲーム開始後に相手チーム及び審判が認めた場合は、テクニカルファール適用後ゲーム開始とする。  
相手チーム又は審判が認めなかった場合は、ゲームに出場できない。
  - b アンダーシャツ及びパワータイツが同色でない場合の取扱  
相手チーム及び審判が認めた場合は、ゲーム開始とする。  
相手チーム又は審判が認めなかった場合は、ゲームに出場できない。
  - c パンツの生産中止に伴う取扱い  
総会での同意のうえ、当面、ほぼ似たデザインのパンツを使用し、年度中にユニフォーム更新を行う
- 8 選手の追加登録は、各大会初日の1週間前までとする。
- 9 高等学校以下の児童・生徒の選手登録は、認めない。  
(2016年度総会において「原則」を削除)
- 10 県立広島大三原は、現状のチーム運営状況が続いている限り登録を認める。

- 11 所属チームが年度途中で解散した場合，総会での承認により他チームへの移籍を認める場合もある。